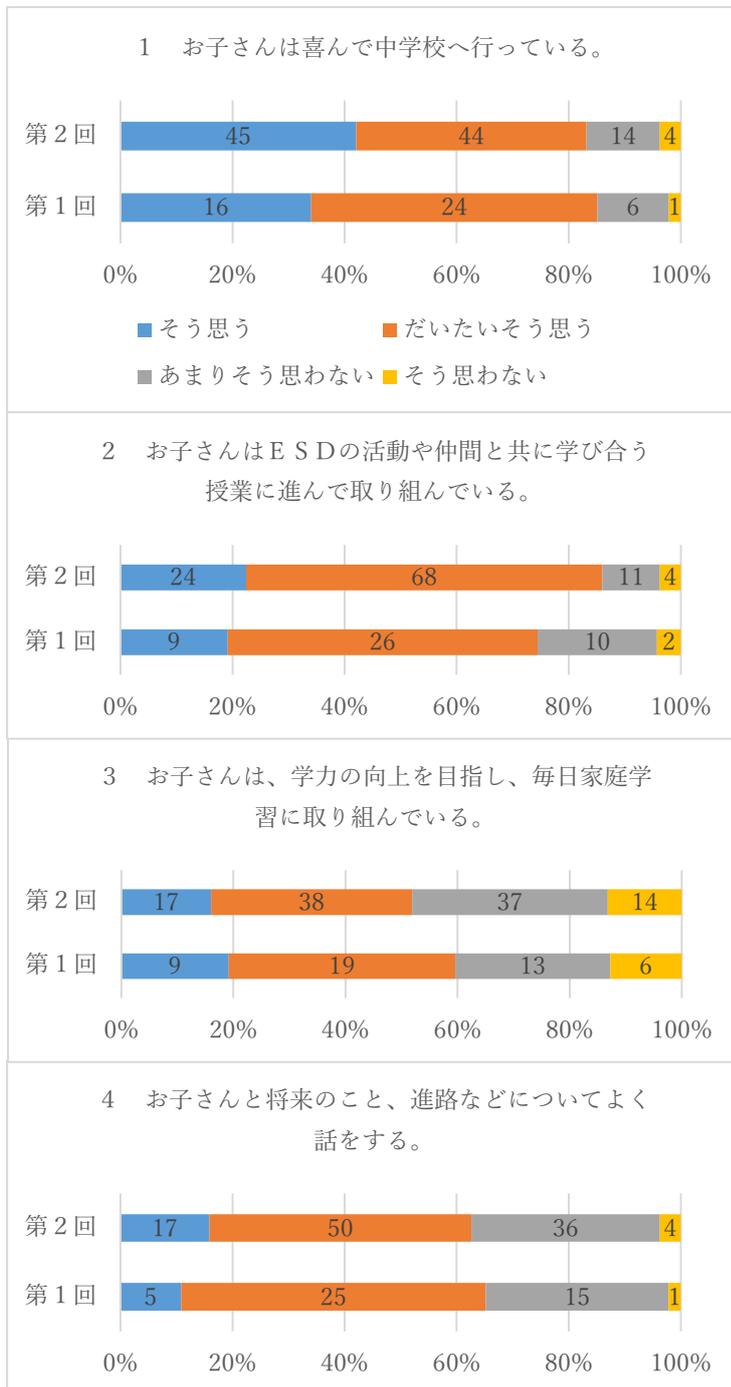




第2回学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました

本校ではこのアンケートによって生徒の様子や学校の状態を把握し、教育活動の改善を図って参りたいと考えております。以下に保護者の皆さまからいただいたアンケートの集計結果を掲載します。第1回よりも多くの保護者の皆様にご回答いただき、過半数を超えました。お忙しい中、ありがとうございます。

質問項目に対して左から「そう思う」「まあそう思う」「あまり思わない」「思わない」の順にグラフ化してあります。グラフ内の数字は、回答人数になります。



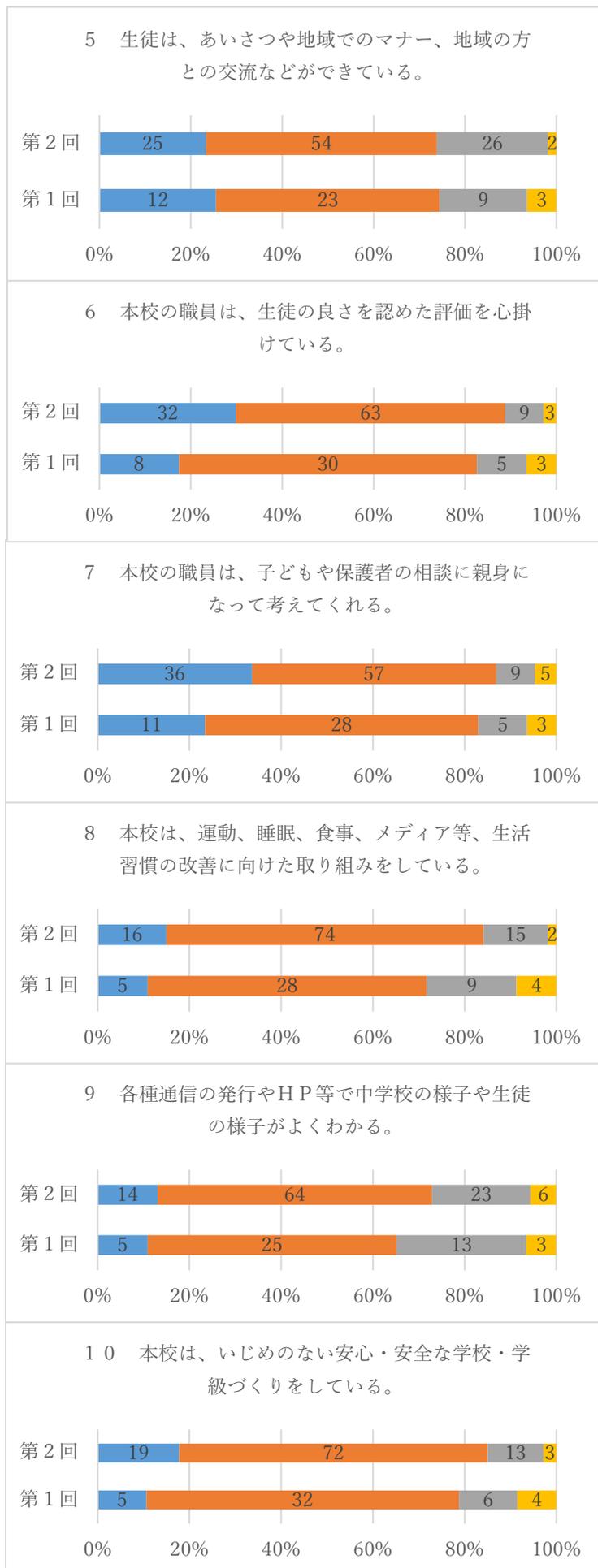
1については、「そう思う」の割合が第1回を上回りました。ただ、「まあそう思う」も含めた肯定的な回答、「あまり思わない」「思わない」と回答している保護者の方の割合は増えていることを真摯に受け止めたいと思います。

2は、肯定的な回答の割合が第1回を上回りました。白樺祭では、学年ごとにE S D学習の取り組みについて発表しました。各教科でもE S Dの視点を意識し、学び合いの学習を大切に考えて取り組んでいます。職員一同、分かりやすい授業についても、一層努力してまいります。

3については、肯定的な回答の割合が減りました。提出すればよいという従来の取り組みから個に応じた家庭学習の方法が身につけられるような支援の方法を探っております。ご家庭でも頑張っている姿を認めていただきお子さんの意欲が増すよう声かけをお願いします。

4については、「そう思う」の割合が第1回を上回りました。3年生はやはり高い割合なのですが、高校だけではなく、将来について、あるいは保護者自身のご経験など、機会を見つけて話題にさせていただけたらと思います。

5は、昨年度と同程度の回答の割合でした。地域の方からも「あいさつが気持ちよくできて生活にはりがでる」とのお手紙をいただきました。町づくり討論会での提言をきっかけに、



「ONSEN・ガストロノミーウォーキング」にボランティアで活動した3年生もいます。こうした交流が、良き伝統として残せていけるよう、職員も心掛けていきます。

6～10については、肯定的な回答の割合が第1回を上回りました。自由回答でも「卒業までまだ期間はありますが、3年間子どもたちのために日々ご尽力下さり、大変感謝しております。」と肯定的な回答をいただきました。同様に「学校をより良くするために。情報の渦に呑み込まれないよう、自分の頭で考えて、自分なりの答えを見つけ、伝える。違う考え意見を認め合う。中学生活は、そのような体験を積上げて行ける場である事を希望しています。」という励ましや「3年のテストは早めに業者テストに移行し、他校との比較ができるようにして欲しい。」「学校からの紙のお便りを中野市の様にアプリで見られるようにしてほしい。」「近年、気候が例年通りとはいかないので、制服の着用についてもう少し幅をもたせてほしい。」等のご提案もいただきました。実施可能か、検討して参ります。紙のお便りについてのご提案など、3学期より試験的に開始できそうなものにつきましては取り組んでいきたいと思っております。

その他、職員の言動について気になる点をご指摘くださった方もいらっしゃいました。しっかり職員で共有いたしました。すべての生徒たちが気持ちよく学校生活を送っていけるよう、職員一同、安心・安全な学校・学級づくりに取り組めますので、今後ともよろしく願い致します。

**「いじめ・人権・セクハラ・体罰」
相談窓口は、校長室・保健室です。**

何か困ったことがあったら相談できる場所です。一人で悩まずに相談してみましょう。保護者の方もご利用ください。